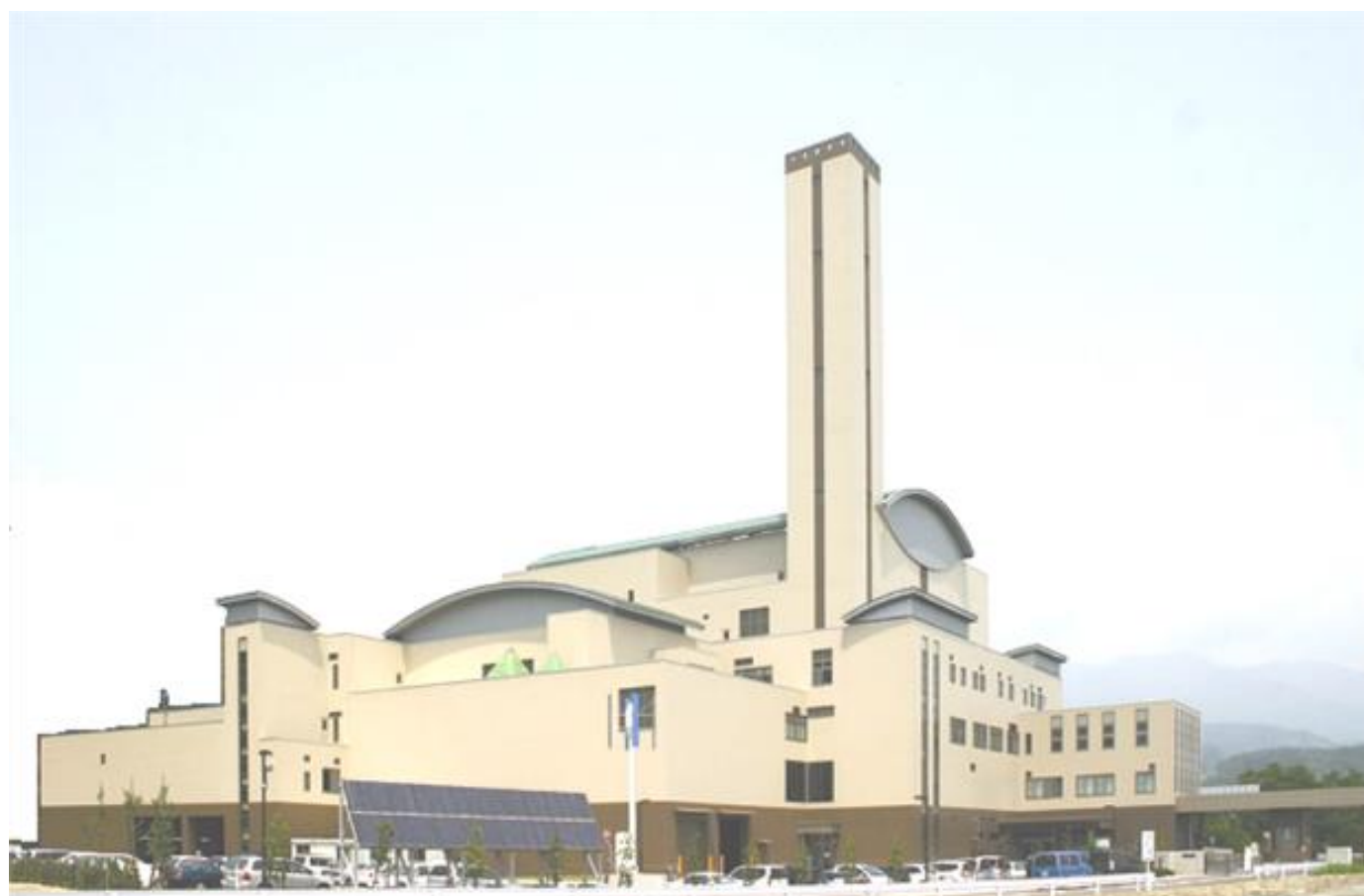




# 大野・勝山地区

## 広域行政事務組合の概要

### 令和4年度



▲ごみ処理施設「ビュークリーンおくえつ」

# 目次

<b>第 1 章 圏域の概要</b> .....	<b>1</b>
1. 位置及び地勢・面積・人口 .....	1
2. 産業 .....	2
<b>第 2 章 事務組合の概要</b> .....	<b>3</b>
1. 事務組合の概要 .....	3
2. 事務組合の歩み .....	4
3. 組合議会 .....	4
4. 事務組合の機構 .....	5
<b>第 3 章 事業の概要</b> .....	<b>6</b>
1. 廃棄物処理施設の管理運営事業 .....	6
2. 広域観光の推進事業 .....	8
3. 奥越青少年愛護センター運営事業 .....	11
4. 介護保険認定審査会・障害者介護給付市町村審査会の運営事業 .....	13
<b>令和 2 年度 決算</b> .....	<b>14</b>
<b>令和 4 年度 予算</b> .....	<b>15</b>

# 第1章 圏域の概要

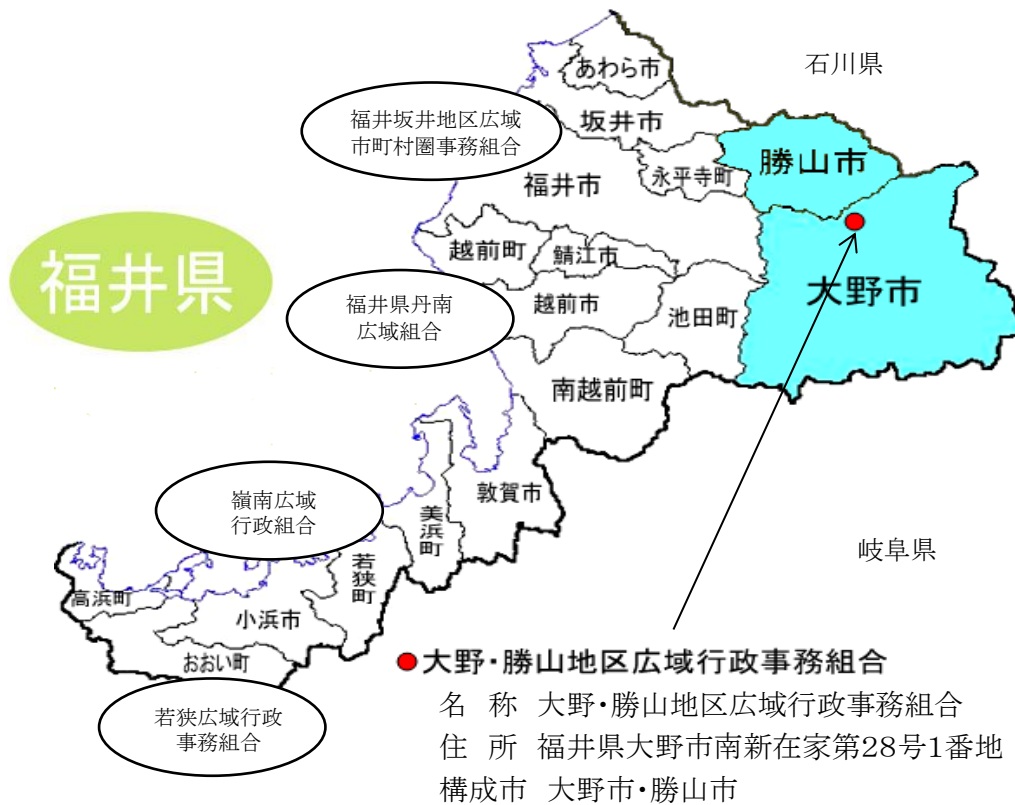
## 1. 位置及び地勢・面積・人口

本圏域は、大野・勝山地区広域市町村圏と称し、北部は石川県、東部及び南部は岐阜県、西部は福井坂井地区広域市町村圏及び丹南地区広域市町村圏に接しており、白山国立公園、奥越高原県立自然公園などの美しい自然環境と古い歴史を有している。また、構成する大野市、勝山市とも特別豪雪地帯に指定されている。

本圏域の面積は1,126.31km<sup>2</sup>で県土面積の26.9%を占め、県内4圏域の中で最大である。圏域面積の85.2%、960.06km<sup>2</sup>は森林面積である。

本圏域の人口は51,758人(令和4年4月1日現在)で、年々減少傾向にある。

[数値データ:R2(第68回)福井県統計年鑑]



人口・世帯数・面積の市別表

区分	面積(*1)	令和4年4月1日(*2)		1世帯当り 人員(人)	人口密度 (人/km <sup>2</sup> )
	(km <sup>2</sup> )	人口(人)	世帯数		
大野市	872.43	30,241	10,713	2.82	34.7
勝山市	253.88	21,517	7,408	2.90	84.8
圏域計	1,126.31	51,758	18,121	2.86	46.0
福井県	4,190.52	754,744	292,676	2.58	180.1
広域/福井県	26.9%	6.9%	6.2%		

数値データ: (\*1) R2(第68回)福井県統計年鑑

(\*2) 福井県の人口と世帯(推計)

推計人口及び世帯数は、「令和2年国勢調査(10月1日現在)」の結果を基礎とし、これに毎月、市町から報告される住民基本台帳の増減数を加えて算出している。

## 2. 産 業

### (1)農林水産業

圏域の耕地面積6,130haのうち95.3%が水田で、コシヒカリ、五百万石(酒造用米)また水稻種子の優良な産地として知られている。生産調整田では特産作物である里芋や大麦とその後作であるソバの作付けが盛んである。

林業においては、森林面積の29.0%、27,809haが人工林として管理されている。

また、林産物としては、生椎茸が県全体の27.8%、59,014kg、まいたけが県全体の99.7%、129,814kg生産されている。

水産業においては、圏域内に3つの漁業協同組合があり、内陸に位置する当圏域では、九頭竜川、真名川を中心に内水面漁業が行われている。

[数値データ:R2(第68回)福井県統計年鑑]

### (2)商工業

圏域の商業事業所数は、618事業所で県全体の6.9%、年間商品販売額は、約554億円で県全体の2.8%となっている。

工業事業所数は、141事業所で県全体の6.9%、製造品出荷額は、約1,206億円で県全体の5.3%となっており、主な製造物は、繊維製品と弱電部品である。

[数値データ:R2(第68回)福井県統計年鑑]

### (3)観光

総面積の35%が白山国立公園及び奥越高原県立自然公園に指定されている。

豊かな自然資源と史跡、古い町並みなど優れた文化遺産、さらにはこうした風土、歴史に育まれた伝統の七間朝市や勝山左義長まつりなど民俗的な資源に恵まれている。

また、1億2千万年前のジュラ紀、白亜紀の地層である手取層群の露出地が点在しており、勝山市は国内で産出される恐竜化石の大部分を占める産出地となっていることから、県立恐竜博物館が設置され、圏域内最大の誘客施設となっている。

令和2年の圏域内への観光客入込数は、新型コロナウイルス感染症の影響から、前年比180.3万人(42.8%)減の240.6万人となっている。

[数値データ:R2(第68回)福井県統計年鑑]

## 第2章 事務組合の概要

### 1. 事務組合の概要

奥越地方において、国が推進してきた広域行政圏施策に基づき、昭和46年10月、大野市、勝山市及び和泉村の3市村を区域とする「大野・勝山地区広域市町村圏協議会」が設置され、翌年3月に「大野・勝山地区広域市町村圏計画」が策定された。

これに伴い、昭和47年7月1日、廃棄物処理施設の設置及び管理運営に関する業務及び大野・勝山地区広域市町村圏計画の策定及び連絡調整に関する事務等を共同処理する「大野・勝山地区広域行政事務組合」が発足した。

その後、伝染病隔離病舎管理、奥越青少年愛護センター、農業共済事業、広域観光事業等2市1村共同で実施する事業が順次スタートした。

平成11年3月には伝染病隔離病舎が廃止され、平成12年3月に県内の農業共済の合併に伴い、農業共済の事務も廃止された。

平成12年4月には介護保険2次判定業務がスタートし、平成18年8月に(旧)障害者自立支援法に基づく市町村審査会の2次判定業務がスタートした。

また、事務組合発足当時の目的であったごみ処理施設が平成18年に完成し、その管理運営事業が当組合の主たる事業となっている。

なお、構成自治体は、平成17年11月に大野市と和泉村が合併したことにより、大野市、勝山市の2市となっている。

平成23年4月1日には、国の広域行政圏施策の廃止に伴い、広域市町村圏計画に基づき実施している事務を含めて、組合の共同処理する事務とするための規約変更を行った。

#### 共同処理を実施している事業

- ①廃棄物処理施設の管理運営
- ②広域観光の推進
- ③奥越青少年愛護センターの運営
- ④介護保険認定審査会の運営
- ⑤障害者介護給付市町村審査会の運営

## 2. 事務組合の歩み

昭和	45. 3. 3	奥越地区広域行政推進協議会設置(任意)
	45. 4. 1	勝山市・大野市伝染病隔離病舎組合設立
	46. 7. 12	大野・勝山地区広域市町村圏設立
	46. 10. 1	大野・勝山地区広域市町村圏協議会設立
	47. 7. 1	<b>大野・勝山地区広域行政事務組合設立</b> (大野市、勝山市、和泉村・一部事務組合)
	53. 4. 1	伝染病隔離病舎の管理運営事務併合
	57. 4. 1	奥越青少年愛護センター発足
	61. 4. 1	奥越農業共済事務所発足(共同事務がスタート)
平成	11. 3. 31	伝染病隔離病舎廃止
	12. 3. 31	奥越農業共済事務所合併による事務廃止
	12. 4. 1	介護保険制度・2次判定業務スタート
	16. 3. 5	ごみ処理施設建設工事着工
	16. 12. 24	最終処分場建設工事着工
	17. 11. 7	大野市・和泉村が大野市として合併
	18. 3.	最終処分場(エコバレー)竣工
	18. 6.	ごみ処理施設(ビュークリーンおくえつ)竣工
	18. 7. 1	ごみ処理施設本格稼動
	18. 8. 11	障害者自立支援制度・2次判定業務スタート
	23. 4. 1	広域市町村圏計画の策定業務廃止に伴う規約変更

## 3. 組合議会

### 議会構成等

定例会……12月・3月

議員定数……大野市 5人

勝山市 5人

議員選出……各市議会議員のうちから選挙する

議会会期……定例会 1日(平成28年3月定例会から)

臨時会 1日

議 場……大野市役所 議場(管理者市議場)



## 第3章 事業の概要

### 1. 廃棄物処理施設の管理運営事業

大野・勝山地区広域行政事務組合廃棄物処理施設の最終処分場「エコバレー」は、平成18年4月から、ごみ処理施設「ビュークリーンおくえつ」は同年7月から本格稼働し、大野市と勝山市のごみを処理している。

「ビュークリーンおくえつ」は、燃やせるごみを処理するガス化溶融施設と粗大ごみや資源ごみの資源化を図るリサイクル施設からなっている。また、ガス化溶融施設では下水道汚泥も併せて処理を行っている。

これら施設の建設は、平成16年に着工し、約3年で完成した。総工費は「ビュークリーンおくえつ」が約65億円、「エコバレー」が約10億円である。

ガス化溶融施設は1日当たり92トン、リサイクルプラザは1日31トン进行处理することができる。また、エコバレーでは1日30m<sup>3</sup>の浸出水を処理することができる。

#### ビュークリーンおくえつ (ガス化溶融施設・リサイクル施設)

所在地 大野市南新在家第28号1番地  
敷地面積 約15,000m<sup>2</sup>  
建築面積 6,130m<sup>2</sup>  
処理能力  
ガス化溶融施設 92t/日(46t/24h×2炉)  
リサイクル施設 不燃・粗大ごみ 10t/5h  
資源ごみ 21t/5h  
総事業費 6,498,450千円  
工期 平成16年3月～平成18年6月  
稼働 平成18年7月～

#### エコバレー (最終処分場)

所在地 勝山市平泉寺町岩ヶ野42字上野34番2  
埋立面積 5,530m<sup>2</sup>  
埋立容量 25,000m<sup>3</sup>  
浸出水処理能力 30m<sup>3</sup>/日  
埋立方法 セル方式 準好気性埋立  
総事業費 浸出水処理施設 606,900千円  
埋立処分地造成 311,535千円  
工期 平成16年12月～平成18年3月  
稼働 平成18年4月～



# R3年度ごみ処理量

ビュークリーンホクくえ



## ごみ搬入量 19,690トン (R2年度比 3.6%減)

- ・燃やせるごみ 15,875トン
- ・燃やせないごみ 841トン
- ・資源ごみ 1,370トン
- ・下水汚泥 1,544トン
- ・埋立処理分(直接) 60トン

H29	19,859トン
H30	20,717トン
R1	20,608トン
R2	20,415トン

焼却 16,626トン

3,004トン

## 資源ごみ処理量 3,004トン (R2年度比 2.2%減)

- ・粗大ごみ処理 1,223トン
- ・資源化処理 1,781トン

H29	2,925トン
H30	3,111トン
R1	3,083トン
R2	3,071トン

・直接埋立分 60トン

※一人当たり一日のごみ排出量 912g

## ごみ焼却量 17,380トン (R2年度比 4.5%減)

- ・ごみ焼却処理 15,836トン
- ・下水汚泥処理 1,544トン

H29	17,693トン
H30	18,351トン
R1	18,427トン
R2	18,192トン

焼却 754トン

627トン

資源化 粗大ゴミより530トン・資源化物より1,373トン

埋立 347トン

## 埋立処分量 1,033トン (R2年度比 2.8%減)

- ・飛灰固化物 626トン
- ・不燃物残渣 347トン
- ・直接埋立分 60トン

H29	947トン
H30	1,110トン
R1	1,040トン
R2	1,063トン

## 資源化 3,254トン (R2年度比 20.9%増)

- ・古紙類 1,031トン
- ・スチール缶 55トン
- ・その他鉄類 519トン
- ・アルミ缶 77トン
- ・その他アルミ類 49トン
- ・ビン類 164トン
- ・ペットボトル 46トン
- ・乾電池等 8トン
- ・テープ類 15トン
- ・スラッグ 1,290トン

H29	2,959トン
H30	3,195トン
R1	2,970トン
R2	2,691トン

焼却 1,351トン

エコバレー



## 2. 広域観光の推進事業

### (1) 概要

当組合の観光関連事務事業は大きく分けて次の3つに分けられる。

#### ① 他圏域との連携

「環白山広域観光推進協議会」、「ふくいやまぎわ天下一街道広域連携協議会」に構成団体として参画し、出向宣伝や各種イベントを展開している。

#### ② 観光関係団体への補助事業

「奥越前観光連盟」に事業補助金を支出している。

#### ③ 団体事務

「奥越前観光連盟」と「九頭竜テラル高原推進協議会」の2団体の事務局を担当している。

(令和4年度観光関連事業の計画)

事業名	補助金等(千円)	概要
奥越前観光連盟補助金	3,340	奥越前観光連盟が実施する観光事業に補助 ・ 広告、宣伝事業 ・ 誘客、周遊促進事業 ・ ツーリズムEXPOジャパンへの参画
環白山広域観光推進協議会負担金	500	白山周辺への観光誘客推進のため白山周辺の3県と4市1村等で構成し、地域の魅力発信やキャンペーンを実施

### (2) 令和3年度観光関連事業実施概要

#### ◎ 奥越前観光連盟実施事業

(大野市・勝山市の観光関係団体等で構成)

#### ① 誘客、周遊促進事業

##### ・ 360度動画専門チャンネルPR事業の実施

360度カメラで撮影したYouTubeの専門チャンネル「ぐるりと奥越前360チャンネル」をPRするため、東京カメラ部10選に選ばれた写真家と奥越前を巡る動画コンテンツ2本の制作及び特設サイトの作成を行ったほか、東京カメラ部SNSやYouTube広告を利用した情報発信を行った。

##### 動画1(写真家: tomosaki氏)

撮影場所: 武家屋敷旧田村家、越前田野駅、大師山清大寺越前大仏、平泉寺白山神社  
公開日: 11月5日(金)～

##### 動画2(写真家: 別所 隆弘氏)

撮影場所: 九頭竜湖、第二九頭竜川橋梁、法恩寺山林道・弁ヶ滝の紅葉風景  
公開日: 12月3日(金)～

YouTubeチャンネルに投稿している動画を編集して1分のCM動画を制作し、セーレンプラネットCM枠にて1か月間放映した。

期間: 11月15日(木)～12月15日(水)

入込客数: 1,707名

・「奥越前良縁さんぽ」

大野市と、勝山市のそれぞれ5か所で販売されている大野絵馬と勝山絵馬を一つに合わせ、縁結びにご利益のある春日神社(大野市)と結神社(勝山市)に奉納する旅に出かけることを提供することによって、誘客、周遊を促す。

1組600円 (販売組数 14組)

②広告・宣伝事業

・奥越前ドライブマップの配架

配架場所:

福井県新幹線開業課の「上野駅出向宣伝」

7月2日(金)、3日(土)

ふくいやまぎわ天下一街道広域連携協議会の「道の駅越前大野荒島の郷出向宣伝」

11月20日(土)、21日(日)

福井県物産協会の「福井県「越前・若狭」の物産と観光展」

大宮展 1月14日(金)～20日(木) (そごう大宮店)

新宿展 1月22日(土)～27日(木) (京王百貨店新宿店)

名古屋展 2月23日(水)～3月1日(火) (名鉄百貨店)

・予定していたツーリズムEXPOジャパン2021参加と関東地方への出向宣伝等は新型コロナウイルス感染拡大のため中止となった。

◎九頭竜テラル高原推進協議会実施事業

(圏域内3スキー場や観光関係団体等で構成)

①スキー場誘客宣伝事業

・リフト券プレゼントキャンペーン実施

県内及び中京・関西圏を対象とした大人と子供のリフト券が抽選で当たる子育て世帯を応援するプレゼントキャンペーンを実施した。

期 間:令和3年12月24日～令和4年1月10日

応募総数:624名

◎環白山広域観光推進協議会実施事業

①パンフレット・ポスター作成事業

環白山地域の魅力について、自然・体験・文化・食・祭りを切り口とした情報を掲載し、裏面には「ぐるっと白山周遊イラストマップ」を使用したパンフレットを作成し、観光施設や道の駅等で配付するとともに出向宣伝や出展事業等で活用した。

(パンフレット 3万部・ポスター 250部作成)

②紙媒体やインターネット広告を活用した情報発信事業

中日本エクシス株式会社「ぶらりMAP」やInstagram広告を活用し、環白山地域の魅力等に関する広告を掲載した。

出向媒体:ぶらりMAP春夏号 表4 1頁

配布場所:NEXCO中日本管内13箇所のサービスエリア

配布部数:5万部

### ③環白山地域のアウトドア等の魅力発信事業

おでかけ情報メディア「aumo」への記事掲出を行い、環白山地域の魅力をPRした。

出稿媒体:おでかけ情報Webメディア「aumo」

出稿期間:令和3年12月8日～令和4年1月11日

結果:11, 200PV

### ④オンラインツアー実施事業

5市村をオンラインで巡るツアーを全2回実施し、環白山地域の観光魅力や特産品をPRした。

日時:1回目 11月27日(土)(白山市、勝山市、白川村)

2回目 2月3日(木)(大野市、郡上市)

配信方法:YouTubeLive

参加費:基本無料 先着30名に2千円分の環白山地域の特産品付き有料コースを提供

参加人数:1回目 有料参加者15名 無料参加者79名 合計106名

リアルタイムユニーク視聴者数173名

2回目 有料参加者16名 無料参加者101名 合計117名

リアルタイムユニーク視聴者数316名

⑤スマホドライブスタンプラリー事業、イベント等による魅力発信・広報宣伝事業は、新型コロナウイルス感染拡大のため中止となった。



道の駅 越前おおの 荒島の郷



道の駅 恐竜溪谷かつやま

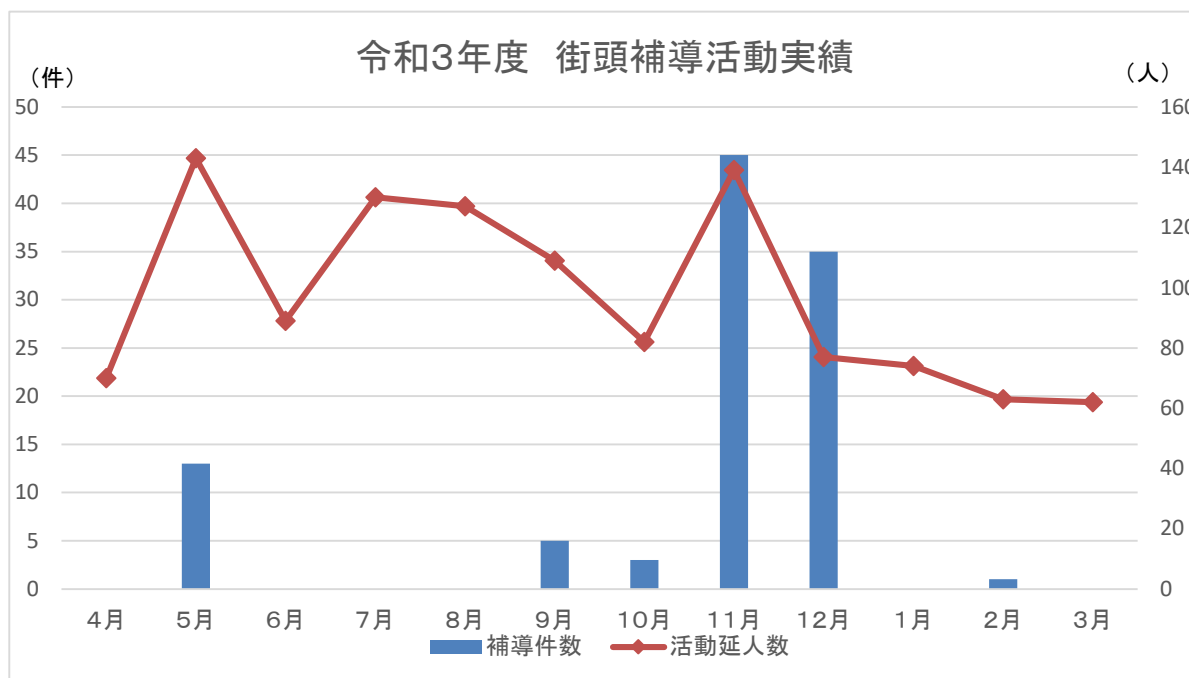
### 3. 奥越青少年愛護センター運営事業

奥越青少年愛護センターでは、下記の事業を実施し、管内の青少年の健全育成に努めている。

#### (1) 補導委員による補導活動

補導委員147人を委嘱し、青少年の非行防止と健全育成のため、日夜補導巡回活動を実施している。

令和3年度において、延べ1,165人の補導委員による補導活動を実施し、102人に対し「愛の一声」を行った。



#### (2) 環境浄化活動

書店、ビデオショップの巡回、指導を実施している。また、駅(3か所)に有害図書やDVDなどを回収する、白いポストを設置し、青少年への悪影響を排除し、環境浄化に努めている。令和3年度は、182冊の有害図書等を回収した。

#### (3) ポスターコンクール

青少年健全育成の啓発を目的に、小中学生を対象とした、青少年健全育成図画・ポスターコンクールを実施している。また、最優秀作品を採用したポスターを作成し、関係団体施設等に掲示をしている。令和3年度は、小学生307点、中学生243点の応募があった。

(4) 相談業務

青少年、保護者等からの電話(ヤングテレホン)や面談による相談を受け付けている。  
令和3年度は、11件の相談があった。

(5) 善行青少年表彰

青少年の健全育成に貢献のあった青少年個人及び団体を顕彰している。  
個人26名と9団体対し表彰を行った。

(6) そのほか、校区毎の地区懇談会の実施や、遊泳禁止箇所の点検等を実施している。

管内の青少年数

R4.4.1現在

区分	管内	大野市	勝山市	備考
小学生	人 2,383	人 1,379	人 1,004	大野市10校 勝山市10校(私立1校含む)
中学生	1,281	730	551	大野市5校 勝山市4校(私立1校含む)
高校生	1,011	696	315	大野市2校 勝山市1校
総合計	4,675	2,805	1,870	

※高校生の生徒数については、高校の所在地で集計

**子どものための相談窓口**

電話相談(24時間365日)	0776-24-3654	毎日	24時間	福井県総合福祉相談所
ヤングテレホン	0120-783-214	月~金	8:30~17:15	福井少年サポートセンター
子どもの人権110番	0120-007-110	月~金	8:30~17:15	福井地方務局
電話相談	0776-51-0511	毎日	24時間	福井県教育総合研究所
ふくいチャイルドライン (子どもの専用電話)	0120-99-7777	毎日	16:00~21:00	福井県子どもNPOセンター

その他、各市町の青少年愛護センターにも相談窓口があります。

## ヤングテレホン

困っているとき、悩んでいるとき、ちょっと相談してみませんか?

☆奥越青少年愛護センター大野分室  
**0779-66-1006**  
✉ aigo-ono@song.ocn.ne.jp

☆奥越青少年愛護センター勝山分室  
**0779-88-1004**  
✉ aigo@city.katsuyama.lg.jp

平日の午前9時~午後4時



#### 4. 介護保険認定審査会・障害者介護給付市町村審査会の運営事業

##### (1)介護認定審査会

保健、福祉、医療分野の有識者20人で構成する大野・勝山地区介護認定審査会を設置し、介護認定の2次判定に関する業務を行っている。

新型コロナウイルス感染症への対策として、WEB会議のシステムを導入し審査会を実施した。

本年度は、審査会を108回開催し、2,997人の判定を行った。

##### 令和3年度 介護認定審査会実績

給付区分	要介護度	大野市	勝山市	計
予防給付	要支援1	119 <sup>人</sup>	81 <sup>人</sup>	200 <sup>人</sup>
	要支援2	274	174	448
介護給付	要介護1	308	171	479
	要介護2	359	244	603
	要介護3	298	183	481
	要介護4	248	183	431
	要介護5	187	146	333
非該当		11	11	22
計		1,804	1,193	2,997

##### (2)障害者介護給付市町村審査会

大野・勝山地区障害者介護給付市町村審査会を設置し、障害(身体障害・知的障害・精神障害)区分の2次判定に関する業務を行っている。

(審査会委員は介護認定審査会と兼務)

令和3年度は、審査会を13回開催し、156人の審査判定を行った。



審査会

令和2年度 決算

一般会計

【単位:円】

歳入(款)	決算額	主な収入
1 分担金及び負担金	1,095,959,000	大野市・勝山市より
2 使用料及び手数料	64,922,180	施設持込手数料等
4 県支出金	3,960,360	派遣職員人件費補助等
5 財産収入	3,089	減債基金利子
6 繰入金	15,547,937	特別会計繰入金・減債基金繰入金
7 繰越金	19,722,477	前年度繰越金
8 諸収入	30,131,177	再資源化物売却代等
歳入合計	1,230,246,220	

歳出(款)	決算額	主な支出
1 議会費	301,414	議会に要する経費 301,414
2 総務費	86,239,107	職員給与費 49,403,890
		行政事務費 24,778,787
		広域圏振興事業費 7,752
		愛護センターに要する経費 8,335,421
		特別会計繰出金 3,689,000
		監査に要する経費 24,257
3 民生費	15,349,265	介護保険認定審査会運営事業費 14,507,629
		障害者介護給付市町村審査会運営事業費 841,636
4 衛生費	819,252,291	職員給与費 21,882,187
		清掃総務事務経費 10,883,803
		ごみ処理施設管理運営費 717,445,866
		最終処分場管理運営費 69,037,346
		減債基金積立 3,089
5 公債費	290,957,759	組合債償還金 287,317,139
		組合債償還利子 3,640,620
6 予備費	—	
歳出合計	1,212,099,836	

ふるさと市町村圏振興事業特別会計

【単位:円】

歳入(款)	決算額	主な収入
1 財産収入	275,000	ふるさと市町村圏寄金利子(基金550,000千円)
2 繰入金	3,689,000	一般会計繰入金
3 繰越金	96,891	前年度繰越金
歳入合計	4,060,891	

歳出(款)	決算額	主な支出
1 総務費	116,649	一般管理費 19,758
		一般会計繰出金 96,891
2 ふるさと市町村圏振興事業費	3,841,503	ふれあい広域圏交流事業費 501,503
		観光連盟補助事業費 3,340,000
歳出合計	3,958,152	



令和4年度 予算

一般会計

【単位:円】

歳入(款)	予算額	主な収入
1 分担金及び負担金	829,158,000	大野市・勝山市より
2 使用料及び手数料	64,632,000	施設持込手数料等
3 国庫支出金	5,000,000	国庫補助金
4 県支出金	3,922,000	派遣職員人件費補助等
6 繰入金	1,000	特別会計繰入金
7 繰越金	1,000	前年度繰越金
8 諸収入	38,555,000	再資源化物売却代等
9 組合債	9,000,000	組合債
歳入合計	950,269,000	

歳出(款)	予算額	主な支出
1 議会費	1,285,000	議会に要する経費 1,285,000
2 総務費	68,800,000	職員給与費 49,776,000
		行政事務費 5,551,000
		広域圏振興事業費 157,000
		愛護センターに要する経費 9,412,000
		特別会計繰出金 3,880,000
		監査に要する経費 24,000
3 民生費	12,554,000	介護保険認定審査会運営事業費 11,772,000
		障害者介護給付市町村審査会運営事業費 782,000
4 衛生費	866,830,000	職員給与費 22,289,000
		清掃総務事務経費 9,039,000
		ごみ処理施設管理運営費 774,528,000
		最終処分場管理運営費 43,974,000
		廃棄物処理施設基幹の整備改良事業 17,000,000
5 公債費	300,000	一時借入金利子 300,000
6 予備費	500,000	
歳出合計	950,269,000	

ふるさと市町村圏振興事業特別会計

【単位:円】

歳入(款)	予算額	主な収入
1 財産収入	54,000	ふるさと市町村圏寄金利子(基金550,000千円)
2 繰入金	3,880,000	一般会計繰入金
3 繰越金	1,000	前年度繰越金
歳入合計	3,935,000	

歳出(款)	予算額	主な支出
1 総務費	24,000	一般管理費 23,000
		一般会計繰出金 1,000
2 ふるさと市町村圏振興事業費	3,911,000	ふれあい広域圏交流事業費 571,000
		観光連盟補助事業費 3,340,000
歳出合計	3,935,000	

大野・勝山地区広域行政事務組合の概要  
(令和4年度版)

発行／大野・勝山地区広域行政事務組合  
〒912-0011  
福井県大野市南新在家第28号1番地  
TEL 0779-66-6690  
FAX 0779-66-6691  
E-mail okuetsu@ok-kouiki.jp

発行日／令和4年5月